

のぞみ通信



生協のぞみ訪問看護ステーション発17.8.28(月) No23

こんにちは 生協のぞみ訪問看護ステーションです

訪問看護師のワーク・ライフ・バランス！！

2017年度 生協のぞみ訪問看護ステーションの職場目標の一つが、ワーク・ライフ・バランスの取り組みです。

その1:訪問看護師が持っているカバンの重さは? ⇒リュックサックタイプで腰痛予防

訪問看護師は、1日4件
坂道、階段を上がり降りして患者様のお宅に訪問します。
重い訪問カバンを左右に持ち替えながら・・・
職員からの要望で、リュックサックタイプに切り替えています。

ほら
こんなに身体が
軽くなったわ！

その2:ハラスメント NO ! ⇒契約書に「ハラスメント予防の協力と 発生時の対応を明記」

訪問看護師の5割「利用者、家族から暴力を受けた」

「抱きつかれた」セクハラ被害も

「自分の対応が悪かったのが原因と思い、
暴力と認識しない場合もあり実際にはもっと多いはず。
過去のトラブルの情報を共有する仕組みや行政の相談窓口設置など対応が必要だ」と指摘している。(2016年6月18日共同通信 神戸市看護大 グループ 林千冬教授ら)



【利用者の反響】

・心配してくださるかた、「大事なこと」と共感される方、インターネットで調べてそういう実態がある事理解して下さったかた、具体的に「のぞみでも?」「どんなことがあったの?」という質問などなど皆さん新しい契約書にすんなりとサインをしてくださいました。

9月から島根県立大学しまね看護交流センターの緩和ケア認定看護師教育課程からの実習が始まります。